



平成 30 年度 住用中学校グランドデザイン

(校訓) 好学・自律・根性・協同

- 学習指導要領
- 国や県の施策
- 市教委基本計画
- 社会や時代の動向
- 保護者や地域の願い

【学校教育目標】

意欲的に学び 豊かな心や社会性を身に付け、
夢実現に向けて努力する生徒を育てる。

【各種団体】

- PTA
- 学校評議員会
- 住用地区囑託委員会
- 老人クラブ

評価・連携

評価・連携

【目指す生徒像】

- めあてを持ち、進んで学ぶ生徒 (好学)
- 礼儀正しく、きまりを守る生徒 (自律)
- 精一杯努力する生徒 (根性)
- 人の心が分かり、思いやりのある生徒 (協同)

【重点目標】

- 1 見届けの結果を生かした事後指導の実施 (一校一改善)
- 2 各種検査における生徒一人一人全員2Pアップ
- 3 心に届く道徳の指導 (思いやりの心の育成)
- 4 個を重視する学級づくり (朱書きコメント等)
- 5 読書指導の充実

【学校経営の方針】

- 5 全職員相互の信頼と敬愛を基盤に、本校の歴史と伝統を重んじ、家庭や地域との連携を深め、開かれた学校づくりに努める。
- 4 「人権教育はすべての教育の基本である」という考え方に立って、教育活動全体を通じて生徒の発達段階に則し、創意工夫を凝らして、人権教育に取り組む。
- 3 体験的・奉仕的活動を通して、自主性・耐性・社会性を育て、明るく、生気に満ちた学校づくりに努める。
- 2 教育方法の改善を積極的に進め、確かな学力の向上に努める。
- 1 21世紀の社会を生き抜くことのできる資質をもった生徒の育成に努める。

【目指す学校像】

- 一人一人が生き生きと「よさ」を発揮する学校
- 礼儀正しく、明るい学校
- 友愛に満ち、協力し合う学校
- 美しく整えられた学校

キャッチフレーズ：輝け さわやかに 風は 住用中から

【重点課題】

- 1 学力向上対策・授業改善5つの方策の実施
- 2 心の教育の推進
- 3 自己実現を図る進路指導の充実
- 4 体力・気力の向上
- 5 人間愛・郷土愛を育む教育の推進

【目指す教師像】

- 職責を自覚し、自らを高める教師
- 自らを省みて、創意工夫に努める教師
- 毅然として導く教師
- 師弟同行、生徒と共に生きる教師
- 生徒・保護者・地域から信頼される教師

PDCA サイクルによる課題解決

【教職員の資質向上】

- 1 主体的・対話的で深い学びの実践のための積極的な研修への参加
- 2 信頼される学校づくり推進委員会の活用
- 3 教育相談・生徒をやる気にさせる言葉かけ
- 4 学校行事などに関連付けた道徳授業の実践

- 10 元気のよい、あいさつの実践 (一事徹底)
- 9 自分の健康を知り、自分を育てる態度の育成
- 8 長期的なキャリア教育の展望に立った進路指導の充実
- 7 郷土教育・環境教育の充実
- 6 人権を尊重する授業作り (話をよく聴く姿勢)